

法寿苑だより 秋

No.14 2010年10月18日



～ 法寿苑祭のようす ～

7月

ボラえもん様の慰問

今回もマジックショーと共に、落語や楽器演奏会を披露していただきました。プロ同様の演奏にみなさん聞き入っていました。毎回色々な出し物を考えていただき、みんなを楽しませてくれましてありがとうございます。



8月

すいか割り！

みんなで楽しみながら、すいか割りを行いました。目隠しをして、すいかを割るのは結構難しかったです。「あゝ、みぎゝ、ひだり！」等の掛け声で協力してすいかを割ることが出来ました。最高の夏の思い出となりました。



誕生日の記念に思い出の場所へ！！

七十四歳の記念に、以前よく通っていた海鮮料理屋へ、食事に行ってみました。新鮮な海の幸を味わいました。指で差している魚は、若い頃に釣り上げた魚です。何十年ぶりに店に訪れる事ができ、ゆっくりと思いに浸りました。



八十五歳の記念に、以前住んでいた実家に帰って愛犬ポッキーに再会してきました。ご主人様が帰ってきたのがわかると、ポッキーは元気いっぱい走ってきて出迎えてくれました。また、家の近所を散歩して思い出巡りを行いました。たくさんの方々に祝ってもらい幸せいっぱいの一日になりました。



9月



サンポートへ ドライブ！



お天気日和に、利用者二名と職員二名でサンポートへドライブに出かけました。

サンポートでは、シンボルタワーの高さに驚いたり、海辺に浮かぶたくさんヨットを眺めながら海岸沿いを散歩しました。久しぶりに見る海に興奮していました。

ギター演奏会



三十二番館のリビングを使用し、津田様によるギター演奏会（慰問）がありました。利用者から曲のリクエストもあり、ギターの音色に合わせて音楽を楽しみました。「青い山脈」「北の宿から」「丘を越えて」などたくさん曲を歌いました。

演奏会の一時間は、あつという間に終わってしまうほど好評でした。

喫茶へ行こう



九月の一日喫茶のメインメニューは、芋ようかんでした。午後三時のおやつ時間は、大勢の利用者で賑わいました。

冬は感染症や

食中毒に要注意

感染症や食中毒が多発する季節になりました。その中でも、ノロウイルスや新型インフルエンザ、最近では多剤耐性菌が紙面をにぎわせています。

耐性菌は、病院内などで抗菌剤を大量に使用すると出現しやすい菌です。抗菌剤から逃れるため細菌が遺伝子を変化させるほか、薬剤耐性遺伝子を受け取った細菌だけが選別されて生き残るからです。その中で複数の抗菌剤が効かなくなったものを多剤耐性菌と呼んでいます。多剤耐性緑膿菌、多剤耐性アシネトバクターなどがあります。九月には国内で初めて新型の多剤耐性菌が検出されるなど、院内感染などから国内全体に感染が広まる恐れもあります。

多剤耐性菌だけでなく、その他の感染症や食中毒の予防法としては、うがい手洗いの徹底やこまめな清掃などです。身の回りのことから基本的な予防対策に努めることで感染予防や感染拡大の防止に繋がります。冬は特に感染症や食中毒が多発する季節であります。まずは自分の身の回りから予防に取り組み習慣を身につけていきましょう。

第六回 法寿苑祭

九月十九日午後六時より法寿苑祭が行われました。まだまだ残暑が厳しい中ではありましたが、天候も良く多くの方々にご参加いただくことができました。

今年も焼きそばやうどん、カキ氷などのバザーコーナーや、スーパーボールすくいや桃太郎くじといったゲームコーナーを設けました。また来場者には先着三百名様限定で、風船のプレゼントをしました。普段外出することがない利用者からは「賑やかだね。いろいろ食べたよ。」と楽しまれているようでした。またスーパーボールすくいのコーナーは子供たちに大人気でたいへんな賑わいでした。ステージイベントでは、バンドの生演奏や阿波踊り、よさこい踊りを披露していただきました。阿波踊りを間近で観ていた利用者からは、以前に徳島県で住んでいたこともあり「上手やわ。懐かしい。」と笑顔で思い出話を語ってくれました。

ボランティアの方々を支えられ、地域の方々を始め多くの皆様にご参加いただくことができ、子供から高齢者までたくさん笑顔がこぼれていたすばらしい夜になりました。木太百寿会様、木太婦人会様、木太民生委員様、THE APIC様、以呂波連様、SANGAWAよさこい連様、たいへんお忙しい中ご支援くださいますことありがとうございます。



☆ 34 番館の生活日記 ☆

仲良しヒルト

三十四番館は、利用者と職員が冗談を言い合えるような信頼関係があり、利用者の笑顔も多く明るいユニットです。

天気の良い日にはドライブや買い物に出かけたり、外のテラスまで行き職員とおしゃべりすることが日課となっています。

これからも利用者の笑顔が増えるように、少しでも職員が交わり楽しい時間を作っていきたいと思えます。



仲良し夫妻はいつも一緒に時々喧嘩もするけれど、お互いを気遣い思い合っている仲むつまじい二人です。まさにベスト・オブ・カップル！



天気の良い日には職員と一緒に外のテラスに行き、景色を見ながらいつもと違う雰囲気でおしゃべりを楽しみます。

この日は、暑さも和らいでいたようで、つつい長話をしてしまいました。



この日は法寿苑祭。家族四世代が大集合しました。お孫さんやひ孫さんに再会できたことを「かわいかったよ。」と職員にうれしそうに話していました。



午後はよくビデオ鑑賞をします。その中でも動物、歌、体操のビデオが人気です。体操のビデオでは、見ているうちに体が自然と動き出す利用者もいるようで、つられて他の利用者も体を動かしているようです。



職員が利用者の前でピアノ演奏を披露しました。職員のピアノ演奏にあわせて歌ったり、手拍子をしながら楽しい午後のひと時を過ごしました。

☆イベント食☆

管理栄養士より

一言

施設においても、家庭での
においや生活音を直接感じ取
ってもらうことで、できるか
ぎり家庭と同じような雰囲気
で生活していただきたいと考
えています。



ユニット炊飯や手作りおやつといった定期的なユニット行事として、利用者と職員が協力して料理をすることがあります。しかし副食については、出来上がっているものを厨房から配膳されて食べるのが日常的となっていて、利用者は料理中の様子を見ることや、調理師とふれあう機会がありませんでした。毎日食べている料理はどのような人に作ってもらっているのか。そこで、「イベント食」という形で調理師による移動クッキングに挑戦してみました。利用者の食事を作っている調理師が、厨房ではなく利用者の生活スペースであるダイニングにて、食事の一品を料理しました。料理中の様子を見ることができ、視覚や嗅覚、聴覚を刺激し利用者の食欲アップにつながる効果も期待できます。

この日は、てんぷらを揚げました。衣が揚がる音や揚げたての匂いを嗅いで、利用者からは「いい匂い。お腹が減ってくるね。」「おいしそう。早く食べたい。」「と揚がってくるてんぷらを心待ちにしている様子でした。揚げたてのてんぷらの味は格別だったようで、「おいしい。」「たいへん好評でした。料理中の様子は利用者も興味を持っていただけたようです。

☆木太町一人暮らし給食サービス☆

九月一日、木太町内の一人暮らしの高齢者を対象とした食事を地域交流ルームにて行いました。この食事は地域の方々への親睦を深めることも目的としています。
献立は炊き込みご飯、てんぷらの盛り合わせ、炊き合わせ、山芋の梅酢和え、すまし汁、オレンジゼリーといった内容で季節の食材をふんだんに使いました。



苦情受付状況

平成二十二年七月～九月

介護方法に関する内容	0件
職員の対応に関する内容	0件
施設の対応に関する内容	0件
利用者との人間関係に関する内容	0件
入居中の医療に関する内容	0件

老人介護支援センター

・介護保険サービスのご相談。
・サービス計画（ケアプラン）の作成をいたします。
介護を必要とされる方が、住み慣れた自宅で安心して生活していただけるようお手伝いいたします。

ホームヘルプサービス

ホームヘルパーがご自宅にお伺いし、身体面（入浴・オムツ交換）や生活面（掃除・洗濯・調理）等、身の周りのお世話をいたします。

デイサービス

月曜日から土曜日まで（祝日も営業）デイサービスを開所しております。見学等も随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。
アクティビティで多くの作品を作っています。レクリエーションもパワー全開で利用者に毎日楽しく過ごしていただけるよう援助サービスを提供しています。

法寿苑デイサービスの一日の流れ

8時半：送迎

身体状況にあわせて、ご自宅までお迎えに伺います。（リフト車・車椅子等の準備）

9時半：湯茶接待

お茶や駄菓子をお配りいたします。
体温、血圧、脈拍等の測定を行います。

朝の挨拶
健康チェック
入浴

休憩

物療

12時：昼食

休憩

物療

13時：休憩

個別機能訓練

希望者は介助浴や機械浴等、身体状況に合わせての入浴を行います。（入浴をされない方は、マッサージ機等でゆっくりお過ごし下さい。また、ゲーム等も準備しています。）
一般食・特別食（嚥下状態に合わせて、粥や刻み食やソフト食等に変更出来ます。）
リハビリ機器を利用したり、歩行訓練等を行っています。一緒に頑張りましょう。体調に合わせて、ベッドで静養することもできます。

13時半：カラオケ

通信カラオケも楽しめます。

14時半：体操・身体を動かすゲーム・手先を使って趣味運動・季節の行事

音楽に合わせてのリズム体操を行っています。その他にも折り紙や手芸などの手先を動かす趣味運動や、色々なゲームをご用意しています。季節によってはお花見等の外出を行っています。

15時半：おやつ

お茶やおやつをお配りいたします。

15時：頭の体操

頭の体操を兼ね、ちょっとしたクイズ等があります。

15分：帰りの挨拶

帰りの挨拶を行います。

55分：帰りの挨拶

ご自宅までお送りいたします。

16時：送迎

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

苦情・要望等のご意見がありましたら、各事業所の受付担当者（左記参照）までお電話でもお越しいただいても構いませんので、お気軽にご相談ください。

- ・特別養護老人ホーム・ショートステイ
駒井 伸行 8 3 2 5 5 0 0
- ・デイサービスセンター
河野 敬三 8 3 2 5 6 8 0
- ・老人介護支援センター
芳竹 大輔 8 3 2 5 4 0 0
- ・ホームヘルプサービス
堀 麗子 8 3 2 5 7 6 8

寄付・慰問

あたたかい御厚情のお礼申し上げます 〔平成二十二年七月〜九月〕

順不同

《寄付物品》

豊栄自動車(有)様、滝川美子様、泉川洋子様、山本様、三角武様、(株)RCS様、細川様、川田健治様、太田義道様、栄光寺 池田宗弘様、中川忠土様、(株)翼様、吉田カヨ子様、岡本ユキ工様、佐伯典子様、平田保二様、鳥取喜三夫様、高藤令子様、日下美代子様、加藤幸子様、(株)四国エアウオーター様、川村美香様、細川宏利様、サン建設興業(株)様、平野健治様、(有)完土様、(株)トーカイ様、山地利カソコ様、高橋輝美様、森田亜沙子様、佐藤恵一様、東裕喜様、吉川満浩様、中塚孝様、小松ノブ子様、太田美津子様、津田和美様、明石英夫様、浦辺治江様、山地義数様、木村みどり様、佐々木哲夫様、関西福祉大学様、伏石敏夫様、総本山善通寺様、斉藤伸子様、鈴木等様、南原勉様、藤野裕子様、山下ケイ子様、白井千代子様、末澤和子様、吉岡様、森裕永様、和田眞治様、大井八重子様、久保俊一郎様

《寄付金》

佐々木哲夫様、伏石敏夫様、和光堂様、森久子様、脇孝彦様、寺岡淳子様、綾野忠彦様、森和輝様、つゞみ屋 岡谷泰秀様、成田山聖代寺様、大和流みやび会様、佐竹克子様、造田周一様、和田眞治様

《御慰問・御奉仕》

ボラえもん様、古田裕子様、津田和美様、ホビ村 若林一色様、ミエールメガネ様、木太百寿会様、木太婦人会様、木太民生委員様、THE APIC様、以呂波連様、SANGAWAよさこい連様、讃岐学園様

個人情報保護の為、名称の公表を差し控えたい方がおられましたら、お申し出下さい。

彼岸法要

平成二十二年九月二十四日、当苑物故者を偲んで彼岸法要を地域交流ルームにて行いました。

僧侶による読経の後、大和流みやび会様による御詠歌の奉詠も頂き、参加された利用者の方々も目を閉じ手を合わせられていました。



登録ヘルパーさん募集

資格：ホームヘルパー 2 級以上

連絡先：087-832-5500 (担当) 芳竹

配食ボランティアさん募集

法寿苑では、木太地区の高齢者を対象に手作りのお弁当(昼食)をお届けしています。つきましてはお弁当配達のご協力をお願いしています。ご協力していただける方は下記までご連絡ください。

(配達希望日時)

月～土曜日(祝日は除く)の 11:45～12:30 の間で配達可能な方

問い合わせ：法寿苑老人介護支援センター TEL087-832-5400

10月1日現在 特養の現状

	男性	女性	全体
入所者数(人)	11	39	50
平均介護度	3.27	3.51	3.46
平均年齢(歳)	80.8	86.3	85.1
最高齢(歳)	93	97	
最低齢(歳)	65	66	



特別養護老人ホーム 法寿苑

〒760-0080 高松市木太町7区3308番地

(代表) TEL: 087-832-5500

FAX: 087-832-5530

法寿苑デイサービスセンター

TEL: 087-832-5680

法寿苑老人介護支援センター

TEL: 087-832-5400

法寿苑ヘルパーズステーション

TEL: 087-832-5768

ホームページ <http://www.kouzenkai.jp>

(弘善会ホームページよりお入りください)

E-mail houjyuen@kouzenkai.jp

